



松柏小学校 学校便り

R7. 9. 1 (月)

えがなかちゃん

No.1 3

—笑顔・なかま・チャレンジ—

校長 加地孝昌

いよいよ2学期のスタートです！

校舎に元気な子どもたちの声が響き、学校が一気ににぎやかになりました。子どもたちの笑顔を見るだけで、こちらも笑顔になります！(^ ^)！。やはり、**学校の主役は、「子どもたち」**です。子どもたちの笑顔がさらに輝くよう、全教職員で力を合わせて教育活動を進めていきます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



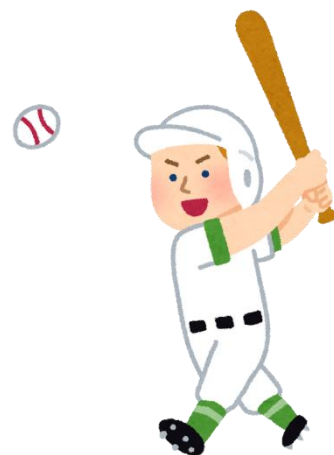
熱い夏の高校野球一甲子園大会—



今年の高校野球は手に汗握る好ゲームが続き、ベスト8が決まった段階で、「どこが優勝するか分からない」という声をたくさん聞きました。決勝戦は、沖縄県代表の沖縄尚学高校が、西東京代表の日大三校に3対1で勝ち、夏の甲子園で初優勝を果たしました。沖縄県では、那覇国際航空一関西国際航空間の臨時便を出したり、東京都の小池知事や沖縄県の玉木知事が甲子園球場に駆け付けたりするなど、応援にも熱がこもっていました。沖縄県では視聴率が46%を超え、「街から人が消えた」状態だったそうです。

その甲子園の中で印象深いことがありました。テレビのインタビュアーが、応援団に、「どんな応援をしますか？」と尋ねると、**「笑顔で応援して選手に力を届けます」**と答えていました。また、準優勝した日大三校のエース近藤選手は、準決勝でのピンチのときに笑顔を浮かべ、試合後のインタビューでは、**「ピンチの時ほど笑顔でいようと思っていました。」**と答えていました。「笑顔」の応援で選手に力を与え、「笑顔」でチームメイトを落ち着かせ力を与えていました。笑顔の力は大きなあと改めて感じました。

子どもたちを取り巻く大人が、いつもいい笑顔を浮かべていることが、子どもたちの心を安定させ、子どもたちの心が明るくなり、そのような中で育つことにより、子どもたち自身が、**「笑顔を大切にする素敵な大人」**になっていくのだと思います。たくさんの笑顔で子どもたちを包んでいきたいと思います。



プール当番ありがとうございました

2週間のプール当番、誠にありがとうございました。プールがある日は、100人前後の子どもたちが参加し、水泳を楽しむことができました。大きな事故もなく、楽しそうな声がプールに響いていました。暑い中での監視、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。



四国大会「銀賞」！金管バンド部がんばりました♪



8月22日（金）高知県民文化会館でバンドフェスティバル四国大会がありました。各県から選ばれた13校が自由曲を演奏していききました。松柏小ブラスバンドのみなさんは、心を一つにした演奏を行い、銀賞を獲得しました。「自分の思っていた演奏ができて良かった。」「全国大会へは行けなかったけれど、次

の大会があるから、また頑張ります。」と話してくれました。前向きに頑張る子どもたちの姿、とてもいいなあと感じました。

また、この大会で嬉しい話を聞きました。それは、結果発表が終わった後のことです。みんなが帰ろうとしていた時、アナウンサーの方が、「松柏小の先生ですか？ステージ横で待機する態度が、松柏小のみなさんが一番良かったです。とてもいい態度だったです。」とわざわざ伝えに来てくれました。この話を聞いた時、（こういうことが何よりも大事なことです！すばらしい！）と感動しました。いい心、いい態度が育っています。さらに力を伸ばし10月の大会もすばらしい演奏をすることを期待しています♪

「One Voice」を出せる人に

毎年、原子爆弾が落とされた8月6日に広島市の平和公園では平和祈念式典が行われています。亡くなられた方へ花を捧げたり、総理大臣の言葉や広島市長の平和宣言があつたりしますが、その中に、子どもの代表が「平和への誓い」を読み上げているのをご存じでしょうか。今年も広島市内の6年生2名が、堂々と「平和の誓い」を読み上げました。

上に書いた「One Voice」は、その「誓い」の後半に出てきます。

「One Voice. たとえ一つの声でも、学んだ事実を思いを込めて伝えれば、変化をもたらせることができます。大人だけでなく、こどもである私たちも平和のために行動することができます」



いじめがあった時、誰かが一言でも、「それおかしいやん。」とか、「それやったらいかんかろ。」と言ったら、その場の空気が変わります。いじめの流れが止まります。そんな、「One Voice の大切さ」を始業式の校長講話で子どもたちに話をしました。

「One Voice」を出せる、優しさと勇気のある子どもたち、そんな学校にしていきたいです。